

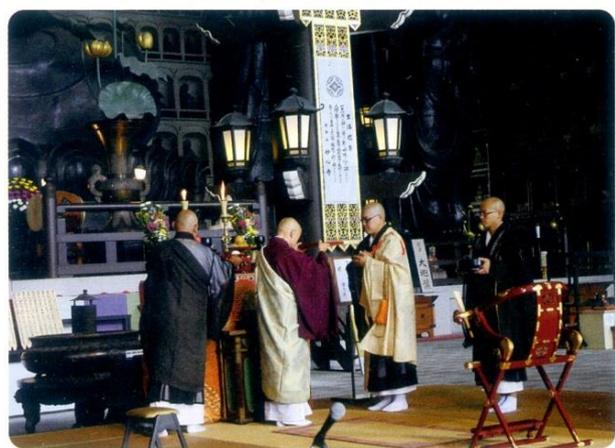
# 夏まつり

7月26日(土)



九月二十日(土) 秋季彼岸法要、報恩講、供養塔廻経が行われました。

## 秋季彼岸法要



# 奉賛会研修旅行

10月15日(水)・16日(木)に奉賛会研修旅行が行われました。

## 奉賛会研修旅行に参加して

松村 健 剛

「西国三十三ヶ所巡りと赤穂温泉」と銘打って第十一回越前大仏奉賛会研修旅行が十月十五日・十六日に実施された。この奉賛会研修旅行は初参加であるため私自身はいささか野次馬根性的な好奇心で一緒にさせていだいた。男性、女性それぞれ十六名、総勢三十二名の旅行団となった。

今回参拝したのは、西国二十番札所総持寺(真言宗)、二十番札所勝尾寺(真言宗)、二十番札所中山寺(真言宗)、二十番札所一乗寺(天台宗)の名だたる古刹四ヶ寺であった。寺域周辺にまで都市化の波が押し寄せ、いずれの寺院も創建当時の面影は今となっては想像するしかなかった。その中でも法華山一乗寺は俗塵の狂いをよそに毅然とした、しかも美しいたたずまいで優しく参拝者を迎えている。ようで私には一番印象に残った。いずれの寺院でも当日現地でご導師のもとで般若心経を奉納させて頂き、私たちの旅は充実したものになった。一乗寺などの長い石段を軽やかな足取りで上り下りされる木村前監院さまのお姿に私たちは驚き、また安堵した。いつまでもお元気でいられて私たちをお導き頂きたいと祈願した次第であった。

一日目は赤穂温泉に宿泊し旧交を温めた。翌日は「あかり鹿児記念館」や「兵庫県立フラワーセンター」なども見学し旅の思い出を豊かにした。私は四ヶ寺での読経の間、斎藤慶四郎奉賛会会長(私の高校三年間の担任で大恩ある方)の病氣平癒を心静かに祈願した。一日も早いご回復をお祈りした。



わすか 二日間の短い旅ではあったが、志を一つにした方々の集まりであつたためか、品位を忘れない温かみのある旅行であつたことが嬉しく思つた。再び参加出来ることをお互いに約束しながら家路についた。